



のびっこ

令和8年2月発行
恵那市社会教育課 太田
☎0573-26-6853

このおたよりでは、子育て情報や、子育てについて考えるキッカケを掲載していきます。

2026年に挑戦したいこと

乳幼児学級に参加されている皆さんに、
今年やってみたいこと・行ってみたいところを聞きました。

- 楽器や音楽をはじめめる
- 毎日玄関の掃除
- 新幹線で子どもと旅行
- 乾燥ハーブをつくる
- トイトレリベンジ
- 子どもと料理やお菓子をつくる
- 南知多ビーチランドに行く
- 畑づくり 家庭菜園
- 就活
- 月1冊本を読む
- 青い海に行く
- フルーツ狩りに行く
- ハンドメイドに挑戦
- ハーフマラソンを走る
- 夏までに卒乳ビール飲む！

ちょっとトーク

親の個性、子どもの個性、家庭環境などがみんな違うように、価値観も子育ての【正解】もひとつではありません。だから【間違い】もありません。考え方は人それぞれ！
大きくても小さくてもOK！やりたいことを教えてください。

今年は何したい？

近くの人と話してみよう！

最後まで聞く 相づちを打つ
否定しない
自分の常識を押し付けない



おやこの運動あそび

普段のあそびが丈夫な身体を育てます。

0歳児

個人差があります。その子のペースに合わせて、自然の流れに従って、育てていきましょう。

1歳児

首や手足もしっかりしてきて、チョコマカと動き回ります。そっと手を添えてあそびの環境づくりをしてあげましょう。

2歳児

他人がやるのを見て、真似して遊べるようになります。親子で、又はお友達と行動することで、どんどん遊びが広がっていきます。



出典：『親子あそびで体力づくり』、(有)きのいい羊達、2013年3月、26～28ページ

子連れ防災



できることから、ちょっとずつ！

防災の考え方は、家庭によってそれぞれです。家族構成やペットの有無で備蓄量も異なります。

災害時、アウトドアグッズは非常時に活躍します。新品は高価でも、リユースショップなどに少し安く良品があることも。寒い時期、ブランケットや上着、寝袋などを車に乗せておくものおすすめです。



今月のプチ防災

アウトドア
グッズのススメ

活動紹介

リモートライブに参加（きたっこ）

市内のこども園とスタジオをつなげて手あそびなどを楽しむリモートライブに参加しました。

未満児さん、年少さん向けの内容で一緒に手を動かして遊びました。

その後、かわいいあおむしになって、絵本を楽しみました。『はらぺこあおむし』の絵本を「かようび！」と呼んでいる子がいました。この頃だけのかわいらしい思い出を覚えておきたいですね。



バックナンバー▼



編集後記：サンタさんがスノーブーツをくれたのに、出番がないなあと思っていたら、たくさん降ってびっくり！出かける予定をやめて、田んぼの斜面でソリあそびを楽しみました。

